

事前打ち合わせへ



保育園との事前打ち合わせは、山田英利さん、政田政子さんと一緒に。握手の行列ができました。

園児とダンス



開会式後園児が到着し一気に華やかに!! 若いスタッフでダンスチームを結成し、園児たちと一緒に『恋ダンス』を踊りました。子どもたちの踊りを見て、涙されるお年寄りもおられました。

春の運動会

5月9日。毎年恒例!!春の運動会&国分保育園交流会を行いました。まずは開会式。健康サークルの皆さんと元気よくラジオ体操をした後、各ユニットの代表の方による選手宣誓。園児の到着には「あんたらここまで歩いてきたんかー」と感心の川松千代子さん。可愛い園児に手を伸ばし、握手をして「孫に会いたいなあ」と内田秀子さん。園児退場の後は、3種混合リレー。飴食い、3人4脚、パン食い競争で競い合いました。最後のユニット対抗応援合戦では、各ユニットそれぞれに個性あふれる応援を繰り広げました。今年の優勝は七宝亀甲~!!寺澤安一さんの「幸せいっぱい夢いっぱい」の言葉で今年も賑やかに運動会が終わりました。子どもたちのパワーは存在そのものが人を元気にしてくれる力があります。来年もまた楽しみに交流会を計画したいと思います。(濱嶋いづみ)

開会式



開会式の司会は加藤博久さん。開会式をスムーズに進めて頂きました。

園児とのふれあい



福田静江さんのお膝にちょこんと座って、よっぽどいごごちが良いのかずっと座っている男の子もいました。

園児から首飾りのプレゼントとかけてもらって「あなたおりこうさんねえ~」と浅野うたさん。



今月のベストショット
娘さんが入れてくれたお風呂「おばあちゃんも入れてねえな」
娘さん「お風呂に入らなさいよ」
娘さん「お風呂に入らなさいよ」
娘さん「お風呂に入らなさいよ」

白熱した三種混合リレー



水上くみさんは張り切って普段よりやる気満々、顔を真っ白にして笑顔でゴール。

上田キヌエさんは一生懸命歩いてゴール。普段とは違った気迫を感じました。



星野勘一さん 森新二さんも大笑いのゴール。



『運動会面白かったです』と小堺ミチ子さん



園児との玉入れ頑張るよ~



玉を数える太鼓は青山さん



最後は北野淑子さんのピアノ演奏で園児たちが退場しました。「また来てね」園児のみんなが見えなくなるまで手を振りました。

お知らせ

すずの郷創立10周年記念イベント「すずの郷マルシェ」を10月8日に開催致します。ご参加下さい。詳細は後日お知らせ致します。

戸田千重子さん
諦めていた
伊勢神宮の階段を
上られて



お嫁さん、お二人の娘さんと一緒に伊勢神宮に行くのも今回で4回目となりました。「1回目は、こうだったね。2回目は、こうだったね」みんなで思い出を語りながら向かった4回目の伊勢神宮は、特別な伊勢神宮になりました。

伊勢神宮は、昔ご主人と何度も来られた戸田千重子さんにとって特別な場所。すずの郷に入居されてからも毎年ご家族と伊勢神宮に行っていました。去年は8月の圧迫骨折に始まり、去年計画していた10月10日は、腕を骨折され伊勢神宮ではなく、病院に駆け込み、年末は足の骨折。今年のお正月は病院のベッドで迎えられました。ようやく体も落ち着かれ、気候も良い5月19日にまたご家族と伊勢神宮に行くことができました。普段は車椅子で生活されていますが、毎回車椅子を降りご自分の足で正宮の階段を上りお参りされていた千重子さん。「神様の前では、自分の足で歩いて参らないかん」と伊勢神宮へ行くときは毎回おっしゃっていました。今回は、骨折のあとだったため、階段は上らず下から参拝する予定でしたが、千重さんは、階段下から正宮を見ると手を合わせ「また来てよかった」と突然涙されました。東京から来られたという見知らぬ観光客の方も千重さんの姿をみて「おばあちゃんよかったね」と一緒に泣いておられます。その姿を見て長女さんが「悔いのないように上りましょう」と言われました。いつものように娘さんとお嫁さんに両脇を抱えていただき、ゆっくり上りはじめました。いつもよりゆっくりで、何度かもうダメかと思いましたが、ご自分の足で神様の元に行かれ参拝されました。上れないかも、もうダメかも...と勝手に諦めていたことが申し訳ないくらいの千重さんの頑張りを感じ、こちらが諦めてしまう気持ち以上にご本人には強い思いがあるんだということを教えていただいた今回の旅でした。千重子さん、ご家族の想いを大切に、また来年もみんなで伊勢神宮に行きましょう。

正宮の下で手を合わせると突然「来てよかった」と涙される

東京からの観光客さんからもよかったねと声をかけて頂き



ゆっくりゆっくりと階段を上られ
自らの足で神様の元へ



今回で4回目の伊勢神宮旅行

津島神社の
藤祭り
で
たくさんの
笑顔



みんなで
記念撮影

演歌歌手さんのステージに釘付け
手を振ると振り返ってくれて感激!!

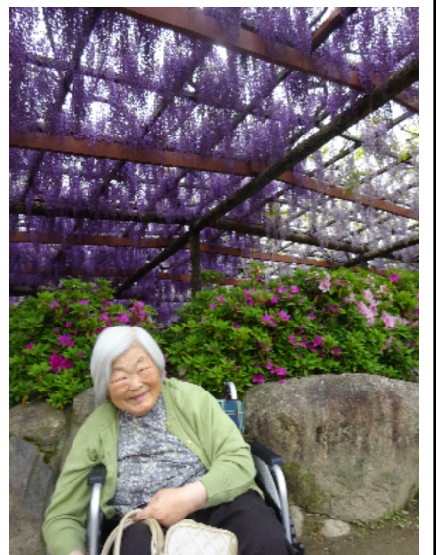
5月1日。内田秀子さん、石井トシエさんと津島の藤まつりへ出掛けました。秀子さんは天王川公園に着き藤棚を前になると「きれいだなあ、立派だなあ」と笑顔に！散策中は天王川公園の昔話や、競馬があったことなど色々なことを教えてください、話が尽きず！「藤をバックに写真を撮ろう」と言うと「おばあさんの写真なんて撮らんでいいわ」とおっしゃっていましたが、いざカメラを向けるとニコッと満面の笑み！昼食は晴天の下、演歌歌手のステージを観ながら大きな広島焼きを食べ「外で食べると余計美味しいな」とお二人とも完食されました。ステージで掛け合いの「わっしょーい」との声に秀子さんも「わっしょーい」と大きな声で返されていました。最近、昼間も寝て過ごすことが増え食欲も落ちていた秀子さんでしたが、この日はたくさんの笑顔とお茶目な一面を見ることができ、短い外出でしたが楽しい時間を過ごすことができました。

翌2日は、橋本サナ枝さんご夫婦と水上くみさんと藤祭りへ。サナ枝さんご夫婦は、以前は毎年行かれており、去年は行けなかったのが今年是非とこのことで計画。旦那様に車椅子を押してもらい藤棚の下をお散歩中、優しい旦那様の声掛けにサナ枝さんもいつもより優しい表情を見せてくださっていました。水上さんも藤を見て「いいなあ、きれいだなあ」と話され、川にいる亀を見つけると「亀！」と声を出されていました。帰宅してからも「良かったー。ありがとー」と言ってくださったり、普段見られない一面やたくさんの笑顔を見ることができた素敵な2日間でした。

(久地石亜純)



外で食べると美味しいよ



綺麗な藤に満面の笑みの内田秀子さん



おかあさん
ありがとう
母の日
ベストショット

母の日には、ご家族の面会やプレゼントに喜ばれる入居者の笑顔や涙がありました。母の日のベストショットを集めました。ここに載せられなかった写真もまだまだ沢山あります。沢山のご家族の愛をありがとうございました。



息子さんから送られてきた綺麗なカーネーションに涙の大鹿美代子さん

